

《QE予測シリーズ No.2015-1》

2015年1～3月期GDP統計予測

(1) 2015年1～3月期の実質GDPは、前期比年率+1.4%（前期比+0.3%）と2四半期連続のプラス成長となった見込み（図表1）。景気はなお力強さを欠くものの、昨年4月の消費税率引き上げ後の落ち込みから持ち直し傾向が持続。

①個人消費（前期比年率+0.8%、前期比+0.2%）

消費増税後の反動減が一巡するとともに、所得雇用環境の改善持続がプラスに作用。もともと、賃金の伸びが限られるなか、消費の持ち直しペースは緩やかにとどまる状況。

②設備投資（前期比年率+1.2%、前期比+0.3%）

景気の緩やかな持ち直しが続くなか、企業の収益環境の改善を背景に、投資に対する前向きな動きが徐々に顕在化し、4四半期ぶりの増加。

③公共投資（前期比年率▲7.9%、前期比▲2.0%）

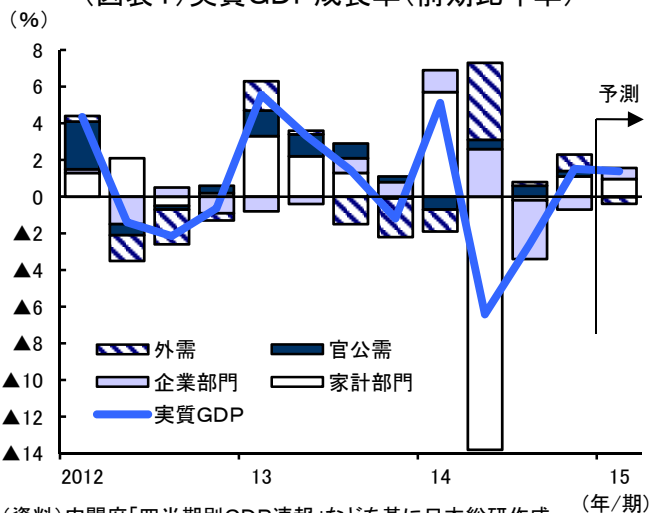
震災からの復旧・復興や経済対策により高水準が続くなか一時的に減少。人手不足などボトルネックが影響している可能性も。

④外需（前期比年率寄与度▲0.4%ポイント、前期比寄与度▲0.1%ポイント）

輸出は、輸送機械を中心に米国および欧州向けなどで伸びたほか、アジア向けも底堅く推移し、全体では3四半期連続の増加。一方、輸入は消費増税に伴う駆け込み需要の反動減から国内需要が緩やかに持ち直していることを受けて、増勢が加速。以上を踏まえると、GDP寄与度は4四半期ぶりのマイナスとなり、景気を押し下げる見込み。

(2) 4～6月期を展望すると、耐久消費財を中心とした在庫調整圧力が重石となるものの、①円安などを背景に堅調な企業収益をはじめとする良好な投資環境、②企業の収益改善や人手不足を背景とした春闘での賃上げの広がり（図表2）、③経済対策の実施に伴う内需の下支え、などにより、わが国景気は堅調に推移する見込み。

（図表1）実質GDP成長率（前期比年率）



（資料）内閣府「四半期別GDP速報」などを基に日本総研作成

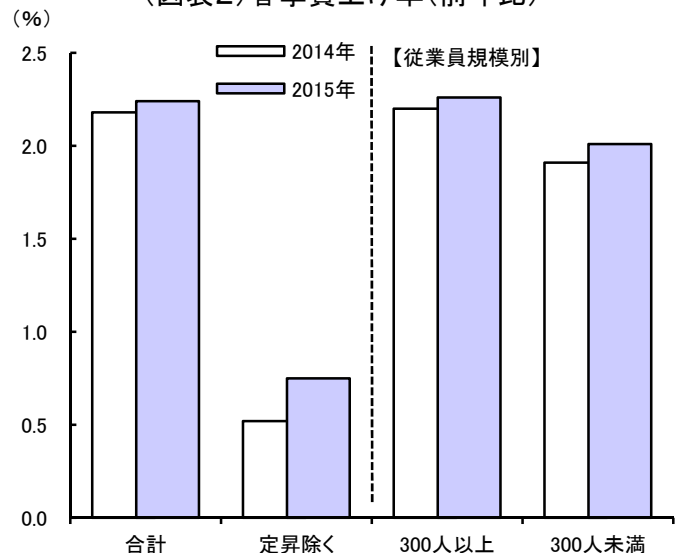
（注1）家計部門＝民間最終消費支出＋民間住宅

（注2）企業部門＝民間企業設備＋民間在庫品増加

（注3）官公需＝政府最終消費支出＋公的固定資本形成＋公的在庫品増加

（注4）外需＝輸出－輸入

（図表2）春季賃上げ率（前年比）



（資料）日本労働組合総連合会「2015 春季生活闘争 第4回回答集計結果」

（注1）4月14日時点の集計値。

（注2）合計と定昇除くベースは、2014年実績値との比較。従業員規模別は、2014年4月14日時点との比較。

【ご照会先】 調査部 副主任研究員 下田裕介 (shimoda.yusuke@jri.co.jp , 03-6833-0914)

《QE予測シリーズ》は、直近四半期の日本経済、および法人企業統計の概況を解説するとともに、四半期別GDP速報の予測値と当面の景気見通しを示すものです。1次速報値と2次速報値について、年合計8回発表します。

GDP統計予測表(2015年5月1日時点の公表系列をもとに作成)

(株)日本総合研究所 調査部

■ 前期比 (%, 十億円)

	実質GDP													名目GDP	デフレーター	
	内需								外需							
	民需				官公需											
	個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	政府消費	公共投資	公的在庫	輸出	輸入							
2013/ 10 ~ 12	▲ 0.3	0.2	0.2	▲ 0.2	2.6	1.3	74.8	0.3	0.1	0.6	121.8	▲ 2396.6	▲ 0.2	3.0	▲ 0.1	0.2
2014/ 1 ~ 3	1.3	1.6	2.3	2.2	2.4	5.9	▲ 2384.6	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.2	24.2	129.2	6.5	6.9	1.4	0.1
4 ~ 6	▲ 1.6	▲ 2.7	▲ 3.7	▲ 5.0	▲ 10.3	▲ 5.0	6445.1	0.5	0.4	1.1	24.0	4166.2	▲ 0.3	▲ 5.3	0.3	2.0
7 ~ 9	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 1.0	0.3	▲ 7.0	▲ 0.2	▲ 3563.2	0.6	0.2	2.1	▲ 11.7	517.1	1.5	1.0	▲ 0.9	▲ 0.2
10 ~ 12	0.4	0.2	0.1	0.5	▲ 1.2	▲ 0.1	▲ 770.8	0.3	0.3	0.8	▲ 62.4	1446.1	2.8	1.3	1.0	0.6
2015/ 1 ~ 3	0.3	0.2	0.3	0.2	2.3	0.3	114.2	▲ 0.2	0.2	▲ 2.0	0.3	▲ 190.7	2.3	2.9	1.2	0.9

■ 前期比年率 (%, 十億円)

2013/ 10 ~ 12	▲ 1.2	0.9	0.8	▲ 0.7	10.7	5.2	—	1.1	0.3	2.6	—	—	▲ 0.7	12.5	▲ 0.3	0.9
2014/ 1 ~ 3	5.1	6.5	9.4	9.0	10.0	25.8	—	▲ 2.5	▲ 1.2	▲ 8.6	—	—	28.8	30.3	5.6	0.4
4 ~ 6	▲ 6.4	▲ 10.5	▲ 14.1	▲ 18.7	▲ 35.3	▲ 18.5	—	2.1	1.5	4.5	—	—	▲ 1.3	▲ 19.7	1.2	8.1
7 ~ 9	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 3.8	1.1	▲ 25.1	▲ 0.6	—	2.3	0.9	8.7	—	—	6.2	4.2	▲ 3.5	▲ 1.0
10 ~ 12	1.5	0.7	0.5	2.0	▲ 4.6	▲ 0.3	—	1.4	1.2	3.3	—	—	11.5	5.3	3.9	2.3
2015/ 1 ~ 3	1.4	0.7	1.3	0.8	9.6	1.2	—	▲ 0.9	0.7	▲ 7.9	—	—	9.5	12.0	5.1	3.7

■ 前年同期比 (%, 十億円)

2013/ 10 ~ 12	2.3	2.7	2.2	2.3	10.1	3.0	▲ 450.0	4.2	1.5	16.1	9.5	▲ 270.3	6.8	8.9	2.0	▲ 0.3
2014/ 1 ~ 3	2.4	3.6	4.3	3.4	11.8	10.8	▲ 930.3	1.6	0.2	6.5	43.3	▲ 784.0	9.2	14.7	2.5	0.1
4 ~ 6	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 2.8	▲ 2.0	2.6	1176.7	0.7	0.1	4.3	5.0	60.1	5.4	5.8	1.8	2.2
7 ~ 9	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 2.3	▲ 3.0	▲ 12.4	1.6	217.8	0.8	0.3	1.9	47.6	591.8	7.5	5.1	0.6	2.0
10 ~ 12	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 15.6	0.3	▲ 164.8	0.9	0.6	2.1	▲ 11.3	1563.9	10.9	3.8	1.6	2.4
2015/ 1 ~ 3	▲ 1.6	▲ 3.0	▲ 4.3	▲ 4.1	▲ 15.5	▲ 4.8	554.9	1.1	1.0	1.7	▲ 11.1	1486.0	6.4	▲ 0.3	1.6	3.3

■ 前期比・寄与度 (%, %ポイント)

2013/ 10 ~ 12	▲ 0.3	0.2	0.2	▲ 0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	▲ 0.5	0.0	▲ 0.5	—	—
2014/ 1 ~ 3	1.3	1.6	1.7	1.3	0.1	0.8	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.3	1.1	▲ 1.3	—	—
4 ~ 6	▲ 1.6	▲ 2.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 0.3	▲ 0.7	1.4	0.1	0.1	0.1	0.0	1.1	▲ 0.1	1.1	—	—
7 ~ 9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.8	0.2	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	▲ 0.2	—	—
10 ~ 12	0.4	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	▲ 0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.5	▲ 0.3	—	—
2015/ 1 ~ 3	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	▲ 0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.4	▲ 0.5	—	—

■ 前期比年率・寄与度 (%, %ポイント)

2013/ 10 ~ 12	▲ 1.2	1.0	0.7	▲ 0.4	0.3	0.7	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	▲ 2.1	▲ 0.1	▲ 2.0	—	—
2014/ 1 ~ 3	5.1	6.3	6.9	5.4	0.3	3.3	▲ 2.1	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.4	0.0	▲ 1.2	4.2	▲ 5.4	—	—
4 ~ 6	▲ 6.4	▲ 10.7	▲ 11.3	▲ 12.4	▲ 1.4	▲ 2.9	5.5	0.5	0.3	0.2	0.0	4.2	▲ 0.2	4.5	—	—
7 ~ 9	▲ 2.6	▲ 2.8	▲ 3.4	0.7	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 3.1	0.6	0.2	0.4	0.0	0.2	1.0	▲ 0.8	—	—
10 ~ 12	1.5	0.6	0.3	1.2	▲ 0.1	0.0	▲ 0.7	0.3	0.2	0.2	▲ 0.1	0.9	1.9	▲ 1.1	—	—
2015/ 1 ~ 3	1.4	1.5	1.6	0.6	0.3	0.4	0.2	▲ 0.0	0.2	▲ 0.3	0.0	▲ 0.4	1.7	▲ 2.1	—	—

■ 前年同期比・寄与度 (%, %ポイント)

2013/ 10 ~ 12	2.3	2.8	1.7	1.4	0.3	0.4	▲ 0.4	1.1	0.3	0.8	0.0	▲ 0.5	0.9	▲ 1.5	—	—
2014/ 1 ~ 3	2.4	3.6	3.2	2.0	0.4	1.7	▲ 0.8	0.5	0.0	0.4	0.1	▲ 1.2	1.4	▲ 2.7	—	—
4 ~ 6	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 1.7	▲ 0.1	0.3	1.1	0.2	0.0	0.2	0.0	▲ 0.2	0.9	▲ 1.1	—	—
7 ~ 9	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 1.8	▲ 1.8	▲ 0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	1.2	▲ 1.0	—	—
10 ~ 12	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 0.5	0.0	▲ 0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	1.0	1.7	▲ 0.7	—	—
2015/ 1 ~ 3	▲ 1.6	▲ 2.5	▲ 2.8	▲ 2.1	▲ 0.4	▲ 0.7	0.4	0.2	0.2	0.1	▲ 0.0	0.9	0.9	0.0	—	—

(注1) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

(注2) 実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。